

【別紙】

日本財団が実施するウクライナ避難民支援事業

日本国内

来日するウクライナ避難民への支援（3年間で約85.8億円）

1,000人分の渡航費・生活費・住環境整備費を支援 ▶
*日本に身元保証人のいる避難民を対象としています

申請:1,437人 | 決定:1,144人

避難民を支える各地域のNPO団体等への活動助成 ▶

申請:85団体 | 決定:38団体

*8月23日現在の数字

駐日米国大使・駐日ウクライナ大使と共にウクライナ避難民支援基金設置

8月22日現在の寄付金額 **1億4,144万円**

海外

ウクライナから隣国へ避難する障害者への支援（約2.9億円）

・809人の障害者の避難をサポート
・ウクライナ国内に留まる障害者と家族
8,626人への食糧や医薬品等の物資支援

(*7月27日現在の数字)

ウクライナ隣国への日本人学生ボランティア105名派遣（約1.2億円）

1グループ15人、7回に分けて年内に派遣

*現在までに1~4グループ60名が派遣されています。

なお、今回のウクライナ柔道クラブの子どもたちの渡航費・滞在費として約600万円の支援を行っています。

最新の支援内容等はこちらをご覧ください。

https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/support_ukraine